

秋  
号

伝統芸能

# 日本の祭り

はるか昔から、その土地に根付く歴史や伝統、文化や想いを形にした「日本の祭り」。

さあ、出かけよう！  
伝統と心を繋ぐ祭りへ

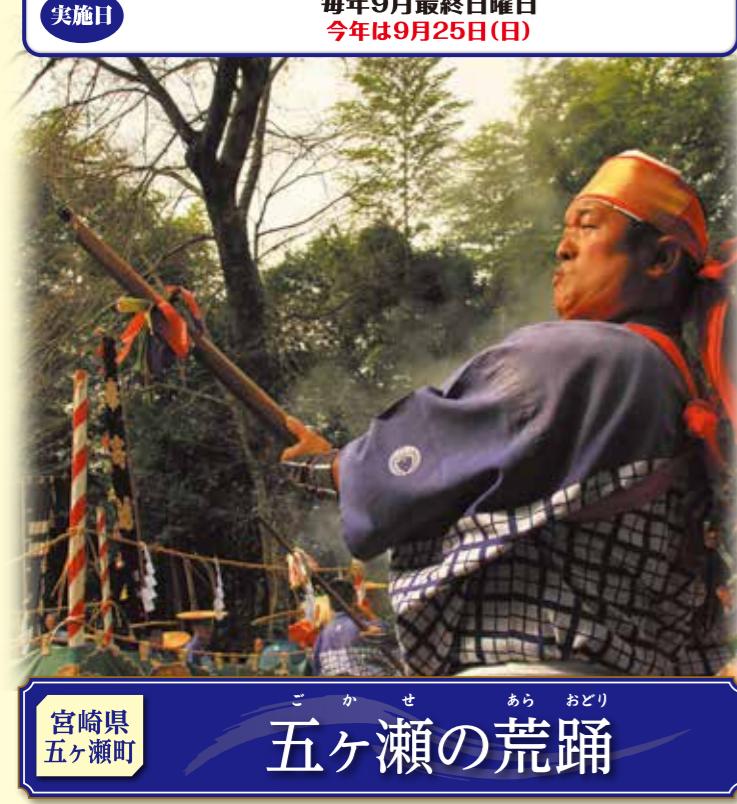
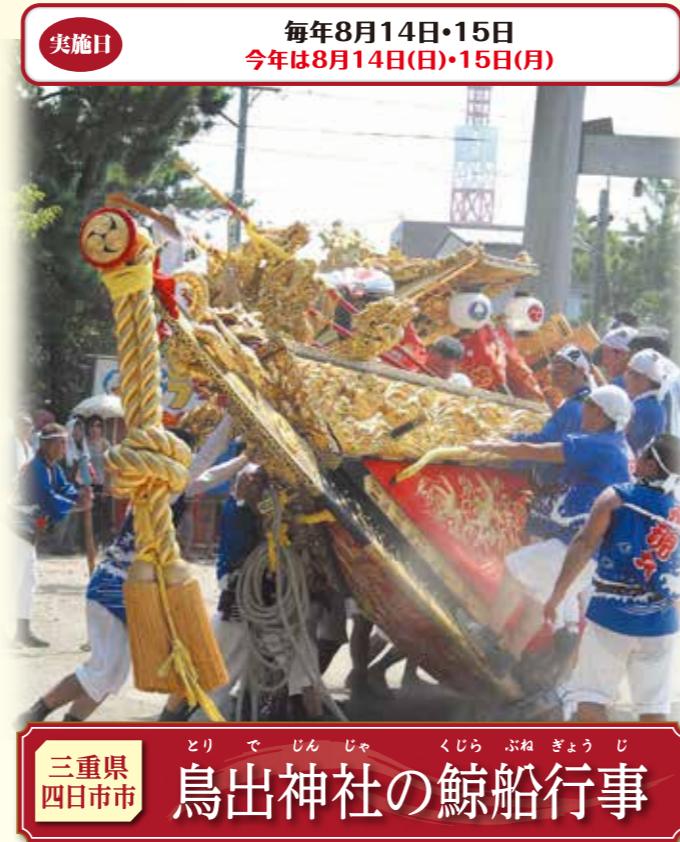


この冊子の内容は右記のホームページからご覧になれます。地域伝統芸能活用センター <http://www.dentogeino.or.jp>

この冊子は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



# 日本の魂をつなぐ、祭りと伝統芸能 歴史と伝統の継承。



- 地域伝統芸能賞受賞祭事を中心に選出しています
- 1 7・8月/八戸三社大祭** はちのへさんしゃたいさい P3
  - 2 8月/大の阪** だいさか P3
  - 3 8月/綱火** つなび P3
  - 4 8月/新野の盆踊り** にいのほんおどり P4
  - 5 8月/徳山の盆踊** とくやまほんおどり P4
  - 6 8月/綾渡の夜念仏と盆踊** あやどよねんぶつほんおどり P4
  - 7 8月/鳥出神社の鯨船行事** とりでじんじやくじらぶねぎょうじ P5
  - 8 8月/大宮踊** おおみやおどり P5
  - 9 9月/五ヶ瀬の荒踊** ごかせあらおどり P5
  - 10 10月/鹿沼今宮神社祭の屋台行事** かぬまいまみやじんじやさいやたいぎょうじ P6

|                      |       |
|----------------------|-------|
| <b>目次</b>            |       |
| • 日本各地の祭り・伝統芸能分布図    | P1・P2 |
| ① 八戸三社大祭             | P3    |
| ② 大の阪                | P3    |
| ③ 綱火                 | P3    |
| ④ 新野の盆踊り             | P4    |
| ⑤ 徳山の盆踊              | P4    |
| ⑥ 綾渡の夜念仏と盆踊          | P4    |
| ⑦ 鳥出神社の鯨船行事          | P5    |
| ⑧ 大宮踊                | P5    |
| ⑨ 五ヶ瀬の荒踊             | P5    |
| ⑩ 鹿沼今宮神社祭の屋台行事       | P6    |
| • 地域伝統芸能活用センターよりお知らせ | P6    |

青森県  
八戸市

# 八戸三社大祭

実施日

毎年7月31日～8月4日  
今年は7月31日(日)～8月4日(木)



## 豪華絢爛な山車が練り歩く、国の重要無形民俗文化財

およそ300年の歴史と伝統を誇り、国の重要無形民俗文化財にも指定されている「八戸三社大祭」(はちのへさんしゃたいさい)。

一番の見どころは、おがみ神社・長者山新羅神社・神明宮の三神社の神輿行列と、神話や歌舞伎等を題材に各山車組が制作した27台の山車の合同運行。高さ10m・幅8mにもなる山車が通るたび、沿道では大きな歓声があがります。また、ライトアップされた山車が夜空に浮かび上がり、幻想的な雰囲気を醸し出す夜の運行では、昼とはまた違った雰囲気を楽しむことができます。

毎年7月31日から8月4日までの5日間、八戸のまちが独特的の熱気に包まれ、期間中の人口出は100万人にものぼります。

アクセス

電車：東北新幹線「八戸駅」下車、  
JR八戸線「本八戸駅」より徒歩約10分



八戸市観光課

<https://hachinohe-kanko.com/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

新潟県  
魚沼市

# 大の阪

実施日

毎年8月14日～16日  
今年は8月14日(日)～16日(火)



## 別名「念仏踊り」とも言われる伝統的な盆踊り

盆踊り「大の阪」は魚沼市堀之内地域にある鎮守八幡宮の境内にて、毎年8月14日から16日の夜に踊られています。堀之内地域(旧堀之内町)は、江戸時代に三国街道の宿場町、縮みの集散地として栄えました。

大の阪の起源は定かではありませんが、江戸時代の中頃、縮み商人の行き来のなかで伝わり、町の気風にとけこみ伝承されてきました。

唄い手と踊り手が交互に唄い、太鼓と笛にあわせて踊る足の運びや手振りは、単純素朴なもので、その緩やかな動きには古風を感じさせ、優美な踊りとなっています。

伝統的な盆踊りの姿を伝えるものとして、平成10年12月に国から重要無形民俗文化財に指定されました。



アクセス

電車：JR上越線「越後堀之内駅」より徒歩約5分  
車：関越自動車道「堀之内IC」より車約7分

魚沼市ホームページ  
<http://www.city.uonuma.niigata.jp/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。  
お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

茨城県  
つくばみらい市

# 綱火

実施日

毎年 小張松下流:8月24日、高岡流:8月下旬  
今年は 小張松下流:8月24日(水)  
高岡流:8月21日(日)



## ふたつの流派が残る、国の重要無形民俗文化財の人形芝居

綱火とは、あやつり人形と仕掛け花火を結合し、空中に張りめぐらした綱を操作しながら、囃子に合わせて人形を操る伝統芸能です。

別名「三本綱」「からくり人形仕掛け花火」とも称し、小張松下流と高岡流の二流派が伝わっています。

小張松下流は中世から近世にかけて小張城主であった松下石見守重綱(まつしたいわみのかみしげつな)が考案したものといわれており、現在は火難除け・五穀豊穣を祈願して奉納されています。

高岡流は江戸時代の初頭とされており、鎮守の祭りの時に大樹から赤と黒の蜘蛛が舞い降り巣を作る様から、村人が創作したと伝えられています。

現在は、火難と病難除け・家内安全・五穀豊穣を祈願し奉納されています。



ア  
ク  
セ  
ス

【行き】  
小張愛宕神社…電車：つくばエクスプレス「みらい平駅」よりタクシー約5分  
JR「取手駅」下車、谷田部車庫行きバス「愛宕バス停」より徒歩約5分  
高岡愛宕神社…電車：つくばエクスプレス「みらい平駅」よりタクシー約6分  
JR「取手駅」下車、谷田部車庫行きバス「高岡バス停」下車すぐ  
【帰り】公共交通(路線バス)がないので、タクシー等をご利用ください。

つくばみらい市観光協会  
<http://mirai-kankou.com/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。  
お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

長野県  
阿南町

## 新野の盆踊り

実施日

毎年8月14日～16日  
今年は8月14日(日)～16日(火)



### 500年以上も続く素朴な盆踊り

盆踊りといえば、楽器に合わせた踊りが一般的ですが、新野の盆踊りは三味線、笛、太鼓といった鳴り物を一切使いません。櫓の上にいる音頭取りの「音頭出し」と、その下で踊る踊り子の「返し」の声だけで踊りが進められる、素朴な盆踊りです。新野の盆踊りのはじまりは、定かではありませんが、室町時代の末期、享禄2年瑞光院建立の折、入仏式に三州振草下田の人々が来て踊った「おさま」を村の人たちが習ったのがはじまりといわれています。

踊りの種類は、扇子を持って踊る「すくいさ」「音頭」「おさま甚句」「おやま」と手踊りの「高い山」「十六」「能登」の7つ。このうち、「能登」は17日の朝方「踊り神送りの式」の間だけ踊られ、それ以外の時間帯は、他の踊りを適当に変えながら踊りますが、毎晩最初に踊るのは、「すくいさ」と決まっています。

アクセス

電車：JR飯田線「温田駅」よりバス約40分又はタクシー約30分  
車：三遠南信自動車道「天龍峡IC」より車約40分



阿南町役場振興課

<http://www.town.anan.nagano.jp/tyosei/cat8/000353.html>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

静岡県  
川根本町

## 徳山の盆踊り

実施日

毎年8月15日  
今年は8月15日(月)



### 小歌舞と狂言を交互に演じる、古歌舞伎踊を伝承した盆踊り

毎年8月15日に、浅間神社境内特設舞台で奉納されます。

「鹿ん舞」「ヒーヤイ」「狂言」という全く異なる芸能で構成されており、いわば三位一体の形態が特徴となっています。

祭典当日は、午前9時より12時、鹿ん舞が地区内を巡り、15時30分に関係者全員が頭屋に集合します。17時から神事をおこない、ヒーヤイの「神すずしめ」を一舞し、頭屋を出発、途中愛宕地蔵堂で鹿ん舞、ヒーヤイを奉納、18時50分ころ神社に着きます。

まず、露払いと神輿が宮入り、次にヒーヤイの「神よせ・打ち込み・四節踊」の歌を奉納してから、ヒーヤイ・狂言の演じられる合間に鹿ん舞が舞台を回りながら踊り、最後に踊り手全員で「ひきは」を踊り、浅間神社での奉納は終了します。

その後、愛宕地蔵堂におもむき「神すずしめ」を一舞奉納して、徳山の盆踊りは終了します。



アクセス

電車：大井川鉄道「駿河徳山駅」より徒歩約10分  
車：新東名高速道路「島田金谷IC」より車約50分

徳山区事務所……………0547-57-2843  
川根本町役場 生涯学習課…0547-58-7080

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

愛知県  
豊田市

## 綾渡の夜念佛と盆踊り

実施日

毎年8月10日・15日  
今年は8月10日(水)・15日(月)



### 仏に対する祈りを込めた「夜念佛」と「盆踊り」

国指定重要無形民俗文化財。もともと、夜念佛は、新仏（1年のうちに亡くなった人）のある家をめぐり、その靈を慰めるために、回向（えこう）し、余興として手踊りする盆の行事です。かつては、三河山間部から岐阜県恵那市（山岡、串原、上矢作）にかけて広く行われ、足助地区でも葛沢町や切山町など14地区（17の村）で行われていましたが、今に伝わるのは、この綾渡の里だけです。

月明かりの中、静かに念佛を唱和する声が鉦（かね）の音とともに高く、あるいは低く、流れています。星空をながめながら、無心にこの念佛の声に聴き入ると、ことばでは言い表せない境地に引き込まれてゆきます。



アクセス

電車：愛知環状鉄道「愛環四郷」または  
名鉄豊田線「浄水駅」よりとよたおいでんバス百年草行き約60分  
車：東海環状自動車道「豊田勘八IC」より車約30分  
猿投グリーンロード「力石IC」より車約25分

平勝寺  
“平勝寺へようこそ”で検索してください。

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

三重県  
四日市市

# 鳥出神社の鯨船行事

実施日

毎年8月14日・15日  
今年は8月14日(日)・15日(月)



## 全国的に珍しい、大漁や富貴を祈願する模擬捕鯨行事

四日市市を中心とする三重県の北勢地方には、豪華な装飾を施した将軍や大名が乗る御座船を模した鯨船を練り回し、少年の扮する羽刺役がモリで張りぼての鯨を突くという、陸上で模擬捕鯨を祭礼の風流に取り入れた行事が伝えられています。捕鯨を生業としていない地域において、鯨を大漁や豊穣の象徴として見立てた民俗行事です。なかでも四日市市富田地区に伝わる「鳥出神社の鯨船行事」は、江戸時代後期に創始されたと考えられ、それぞれが意匠装飾を凝らした4艘の鯨船山車を有します。8月14日に各町での町練り、15日に神社への本練りが行われています。平成9年に重要無形民俗文化財に指定され、国内33件の「山・鉢・屋台行事」のひとつとして、ユネスコ無形文化遺産への今年中の登録が期待されています。



アクセス

電車：JR関西線「富田駅」より徒歩約10分  
近鉄名古屋線「富田駅」より徒歩約15分

四日市市富田地区市民センター

<http://www.tomida.net/maturi/newmaturi.html>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

岡山県  
真庭市

# 大宮踊

実施日

毎年8月13日～19日  
今年は8月13日(土)～19日(金)



## 岡山県下三大踊りの一つで国指定重要無形民俗文化財

蒜山地方に古くから伝わる盆踊りで国指定重要無形民俗文化財、県下三大踊りの一つです。毎年お盆の時期に踊られ、蒜山各地の神社やお寺、辻堂などを目替わりで回ります。中でも一番にぎやかになる福田神社では、夜に花火大会も行われます。

種類は“あおい”、“しっし”、“まねき”の三つ。ゆったりとしたリズムで輪になって踊ります。輪の中心に灯される大灯籠には“シリゲ”と呼ばれる切り絵細工が吊るされ、踊りの雰囲気をさらに演出しています



アクセス

車：米子自動車道「蒜山IC」より車約10分

蒜山観光協会  
<http://www.hiruzen.info/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。  
お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

宮崎県  
五ヶ瀬町

# 五ヶ瀬の荒踊

実施日

毎年9月最終日曜日  
今年は9月25日(日)



## 約400年の歴史がある、勇壮な戦国時代の踊り

国の重要無形民俗文化財に指定されている荒踊は、今から400年前の天正年間、坂本炎王山専光寺17代の開基坂本城主坂本伊賀守正行が始めたと伝えられ、その孫坂本山城守正次入道休覚が慶長年間にあって、その守護神二上大明神(現三ヶ所神社)に奉納する例を定めたといわれています。新発意(寺の後継者)に踊りの指揮を執らせ、寺の飼猿も出場させたと伝えられ、今なお新発意と猿のほか武者装束の先払、采配(ざい)、庭張、鷹匠、槍、長刀、弓、鉄砲等の武器を手に、古式床しい戦の陣立の装いを表したものです。

行列隊形で踊られる入端、出端の練りの勇壮活発な踊りと、円陣隊形の優雅で静かな踊りを組み合わせた構成で、往時の舞踊を今に伝える伝統を誇る芸能です。荒踊は、毎年9月の最終日曜日に三ヶ所神社と中登神社の秋の例大祭で奉納されています。



アクセス

バス：延岡バスセンター発 特急バス熊本行で  
「五ヶ瀬町役場前」よりタクシー約5分  
車：九州自動車「松橋IC」より車約90分

ごかせ観光協会ホームページ  
<http://gokase-kanko.jp>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。  
お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

栃木県  
鹿沼市

か ぬま いま みや じん じゃ さい や たい きょう じ  
鹿沼今宮神社祭の屋台行事

実施日

毎年10月第2土・日曜日  
今年は10月8日(土)・9日(日)



豪華な彫刻を施した囃子屋台は圧巻!

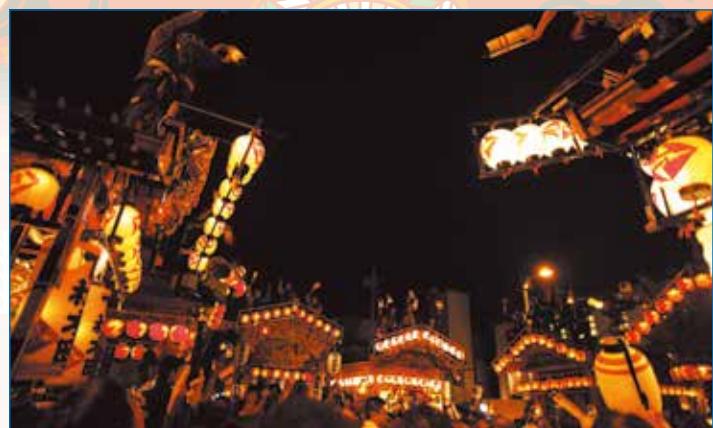
慶長13年、大旱魃となり、雨乞いの祭りを三日三晩続けたところ、激しい雷雨が起きました。この靈験を敬い、神徳に感謝したのが今宮神社例祭の起源と伝えられています。

江戸時代、鹿沼宿は、江戸と聖地日光を結ぶ、重要な街道の一つでした。そこに住む氏子や職人たちが、絢爛豪華な彫刻屋台を生み出しました。

現在見られる彫刻屋台は27台。全国的にも圧倒的な台数を誇ります。彩色屋台と白木屋台に大別することができ、彩色屋台は踊りや芝居の背景として使われてきたもの、白木屋台は、文政・天保の改革の芝居禁止によって、屋台を彫刻で飾ることに氏子町の心意気が注がれた結果とも言えるものです。

1日目は、彫刻屋台が今宮神社の境内に練り込み、しきたりに従って厳かに神事が行われ、この行事が国の文化財に指定されています。2日目は、市民まつりとして行われ、屋台を揃曳きするほか、市民団体の参加もあります。2日間とも各彫刻屋台が向かい合って披露する「ぶつけ」と呼ばれるお囃子の競演が見所の一つです。

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。



アクセス

電車：JR日光線「鹿沼駅」より徒歩約10分  
東武日光線「新鹿沼駅」より徒歩約5分  
車：東北自動車道「鹿沼IC」より車約15分

鹿沼秋まつり実行委員会事務局  
<http://buttsuke.com>

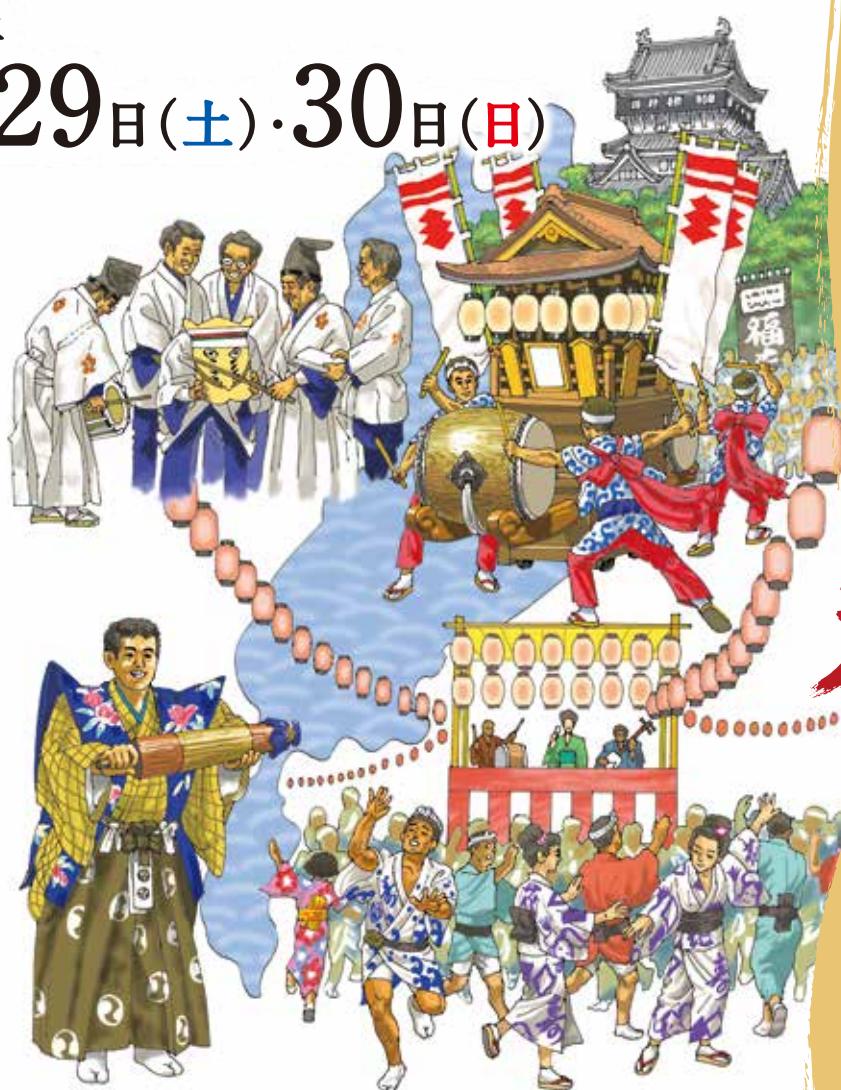
地域伝統芸能活用センターよりお知らせ

平成28年

日程

10月29日(土)・30日(日)

全国の祭りが  
びわ湖・長浜に集結!



日本  
の  
祭  
り  
in  
ながはま

地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会ながはま」

会場

●メイン会場  
「さざなみ会場」 長浜文化芸術会館  
「まちなか会場」 長浜中心市街地

●サテライト会場  
「北国街道きのもと宿会場」  
「浅井三姉妹会場」

2016

問い合わせ

長浜市歴史遺産課

滋賀県長浜市八幡東町632番地 TEL.0749(65)6510 FAX.0749(64)0396

E-mail:rekishi@city.nagahama.lg.jp

長浜市観光振興課

滋賀県長浜市八幡東町632番地 TEL.0749(65)6521 FAX.0749(64)0396

E-mail:kankouka@city.nagahama.lg.jp



# 宝くじは、 みなさまの 豊かな暮らしに 役立っています。

宝くじは、図書館や動物園、学校や公園の整備をはじめ、少子高齢化対策や災害に強い街づくりまで、さまざまな  
かたちで、みなさまの暮らしに役立っています。